

国際ロータリー第2730地区

# 高鍋ロータリークラブ 会報



会長 中武 功見  
副会長 多賀 学昭  
幹事 岩本 正志

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

例会場 ホテル泉屋 2F

事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋1368-4  
ホテル泉屋内 TEL・FAX 0983-21-1636

## 第2301回 令和6年6月20日プログラム

- |               |           |
|---------------|-----------|
| 1. 点 鐘        | 7. BOX披露  |
| 2. ロータリーソング   | 8. 各委員会報告 |
| 我らの生業         | 9. クラブ協議会 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 点 鐘   |
| 4. 会長の時間      | 11.       |
| 5. 幹事報告       |           |
| 6. 出席報告       |           |

## 高鍋ロータリークラブテーマ

『明るく居心地の良いクラブから、希望の種子を』

第2730地区ガバナー 池ノ上 克

中部グループガバナー補佐 長嶺 貴臣

RI 会長テーマ

『世界に希望を生み出そう』

第2730地区テーマ 『平和を求め、希望あふれる、  
明るいロータリーライフを進めよう』

6月の月間テーマ

ロータリー親睦活動月間

## 本日の例会案内

- \*クラブ協議会 (年間報告)
- \*ポリオBOX
- \*次年度プログラム委員会

## 次週例会案内 6月27日 (第2302回)

- \*クラブ協議会 (年間報告) 未報告分
- \*3役退任挨拶                   \*100万ドルランチBOX
- \*シンガポール国際大会報告

## 第2300回 例会内容 (6/13)

### ☆会長の時間

会長 中武 功見 君

皆様お疲れ様です。本日も、高鍋ロータリークラブ例会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。また本日は4名のゲストにお越しいただいています。ビジター・ゲスト紹介でもご紹介いたしましたが、改めましてここでご紹介いたします。



まず、本年度明倫賞の受賞者であります、皆様もよくご存じの 田中 等 様です。年度予定表ですと明倫賞授賞式は5月の23日に行う予定でありましたが、田中様は先月末まで、ヨーロッパに行かれていたようで、本日念願がかないまして、授賞式を執り行うことができました。昨年、高鍋駅前のロータリーに、ムーン・ダンスというタイトルのモニュメントを作成されました。ちなみにこの本は、月の雫 (Moon Droops) という田中様の作品集に、歌人の伊藤一彦様が短歌を添えられている大変貴重な一冊です。皆様にもぜひ一度この本をご覧になっていただきたいと思っております。

続きまして、先月宮崎日日新聞社高鍋支局長に就任されました新坂 英伸 様です。前任の清水支局長に変わり

これから大変お世話になることと思っておりますので、何卒よろしく願いいたします。さらに続きまして、米山奨学生の鐘 梓軒 君です。後ほど奨学金の授与と米山奨学生としてのご報告をいただきます。最後に、先週もおいでいただきました VIVA CAGUCCI を運営されています櫻田 裕一郎 様です。櫻田様は先週の例会に参加されまして、入会のご希望をいただきました。その後の新旧合同理事会において、入会が承認されましたので、来週の例会におきまして、入会式を執り行いたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

ところで、先週飛び込んできました滋賀県大津市の保護司であります新庄 博志さんの殺害事件は、皆様もよくご存じだと思います。私も保護司をしておりますので、今回の事件は本当に他人ごとではないと思っております。心よりご冥福をお祈り申し上げる次第であります。

そのような事から本日は、犯罪と更生保護制度につきまして少しお話をさせて頂ければと思います。まずこのイラストは、更生保護制度のイメージキャラクターたちが集まっている様子です。真ん中のクジラが保護司という設定で、前の黒いペンギンが更生保護の保護をもじってホゴちゃん、左のピンクのペンギンが更生保護の更を訓読みにしたサラちゃんと言ひ、両者は対象者



(罪に問われた者) となります。サラちゃんの左はイタチ科のオコジョをモチーフにした更生保護女性会です。更生保護女性会は更女(こうじょ)と略されますので、それをもじっています。ホゴちゃん、の右側がアシカをイメージした協力雇用主です。最後列の青とオレンジのイルカはBBS(ビッグ・ブラザーズ&シスターズ)会です。これらのキャラクターは、罪に問われた者の自立・更生に伴走するネットワークとしてイメージされています。それではまず、人が罪に問われるとどのようなことになるかを、おさらいとして見ていきましょう。



図: 刑事司法手続の流れ

この図は刑事司法手続きの流れとなり、刑務所や少年院等の矯正施設を中心に考えると、裁判所で刑が確定するまでを入口支援と言い、警察などに検挙され警視庁で起訴するかしないかの判断を行い、起訴された場合には裁判所で審判を受けることとなります。この段階で中心的な支援者として高橋先生のような弁護士ですが、その他にも社会福祉士・精神保健福祉士・公認心理士・ケアマネ等も活躍しています。現在刑務所などの矯正施設にも福祉や心理の専門官や社会福祉士・精神保健福祉士等のソーシャルワーカーがいます。裁判所での単純猶予や矯正施設の満期出所者等の中でも、帰住先が無かったり経済的な困窮・高齢・障害がある場合には、更生緊急保護の対象者となり出口での支援となります。ここで保護司が中心となってホゴ対象者の支援に努めるのが、裁判所の審判で保護観察執行猶予になった者や、刑務所・少年院からの仮釈放・仮退院者となります。ここで、先ほどのイメージキャラクターたちが活躍する制度が、更生保護制度となります。

それでは刑務所は、どのようなところでしょうか。この左上の写真が宮崎刑務所で、宮崎市の糸原にあります。ただこの宮崎刑務所は、令和8年4月に兵書されるのではないかと、マスコミ等で報じられています。この大きな写真は宮崎刑務所の膳系の航空写真で、左上の4棟が労役場(工場)で、右上の4棟が居住棟、それらの間に食堂と入浴施設があります。中央には管理棟や講堂・医療施設等があり、



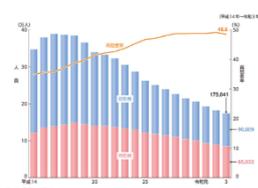
中央右の囲われた部分が拘置施設となります。さらに右下には職員住宅があります。これが各部屋の様子ですが、左

が雑居坊で壁の棚が左右対称にある8人部屋です。右は一人部屋の独居房ですが、窓の右下の板は何だと思えますか。これはトイレで、現在はこのように板で覆われていますが、昔はこの板もなくそのまま便器が見えていました。参考までにこの刑務所は奈良刑務所で、国の重要文化財となっています。この刑務所の特徴は、居住棟が放射線状になっており、放射線の中心に監視所があり、少ない人数でも監視できる仕組みになっています。



ちなみにこの奈良刑務所は、現在ホテルにリニューアルされて営業していますので、ご興味のある方は是非宿泊されてはいかがでしょうか。話を更生保護制度に戻しますが、この方が更生保護の父と呼ばれる金原明善で、下の建物が静岡県出獄人保護会社になります。金原明善は明治時代の社会実業家で、石井十次と同時期に活躍しています。この保護会社を目標に日本の各地にも、社会実業家や宗教関係者が更生保護施設を作りました。宮崎県にも宮崎駅東側の宮崎中央公園の近くに、みやざき青雲という更生保護施設があります。次のグラフは、犯罪と再犯率を表したものになります。

刑法犯 検挙人員中の再犯者人員・再犯率の推移



左のグラフからよく確認できると思いますが、棒グラフの犯罪検挙人員は毎年減少していますが、それとは反比例して線グラフの再犯率率は増加傾向にあり、令和3年には48.6%に及んでいます。右側のグラフは、満期出所者と仮釈放者(保護観察付)の再犯率を比較したものです。満期まで刑務所にいたものの10年以内再犯率は55.2%に対し、仮釈放(保護観察付)の場合は35.6%と20ポイントの差が生じています。次に帰住先についてですが、更生保護施設や私も運営しています自立準備ホーム等へ入所した仮釈放者の再犯率が15.3%に対して、帰るべき場所がない者の再犯率は26.8%で、その差は約1.8倍になっています。また、協力雇用主のもとに就労した者等の有職者の再犯率は7.3%に対し、無職者の再犯率はその約2.6倍で19.3%になっています。これらのことから、保護司などの継続的なケアサポートと住居・就労支援という更生保護制度のネットワークが、いかに大事な



のかということがわかるかと思えます。しかし、更生保護制度の中心的役割を担っている保護司は、年々減少しており現在は4万7千人を割り込ん

でしまいました。それに伴い平均年齢は年々上昇して、現在65.6歳となっています。これまでの保護司の職業別の構成は、農林漁業者・宗教家・会社役員等が多かったのですが、現在定年退職者と主婦などが多くなっております。ロータリークラブには職業分類で、様々な職種の経営者等が多いと思いますので、皆様方の中からも是非とも保護司になっていただけると幸いです。



それでは、本日もこの例会が、少しでも皆様方の入って学ぶ機会になればと思います。どうぞ最後までロータリーをお楽しみください。

### ☆幹事報告<文書案内>

幹事 岩本 正志 君

\*台湾東部地震被災地支援金

報告 合計 2,970,144 円

(地区支援金 100 万円含む)

\*米山学友総会開催案内

日時 2024年6月30日 日

11:30～

場所 鹿児島市加治屋町  
薩摩味市場 極



### ☆米山奨学生奨学金授与&近況報告

鍾 梓軒 君

皆さんこんにちは、ショウです。先週の金曜日と土曜日は中国の大学入試の日でした。今日は私が中国の大学生活をテーマに話していきたいと思います。私の出身大学は中国南部の湖南省長沙市に位置する湖南農業大学です、三国の歴史に詳しい方はご存知かもしれませんが、長沙は呉の孫堅が太守で治めていたところで、それから1800年あまり、名前は変わっていません。日本とは違って、中国の大学生活はすごくコンパクトになっています。基本的に大学の寮に住むことになっています、家賃は安いですが、4人が一部屋で集団生活を過ごし、プライベートがほとんどありません、また、エアコン以外の電気が11時以降に切られるなど、色々な規制があります、比べて、日本の大学生活は自由で、ゆったりとしています。



特に大学のスケジュールでは、夜10時まで授業が入っていることはよくあります、それは、専攻科目以外に、政治、就職関係の授業も必修となっており、日本の大学より授業科目が多いから、学生がアルバイトをするのは珍しいです。ですが、大学の第三、四学年になると、学生の進路がほとんど決まり、自由時間を持てるようになります。ちなみに、大学卒業後の進路ですが、現在中国の学部生は就職より大学院進学試験か公務員試験を受ける人が多いですが、どの進路でも競争が激しいです。

私の場合はちょっと特殊で、大学入学時の専攻以外に、

土日は第二専攻の会計学の授業を受けて、三年生だった時に修了しました。また、選択科目とオンライン授業を利用して、日本語を学び、留学の基礎を作りました。そして、四年生の前半に卒業研究を終わって、日本留学に来ました。とても充実な大学生活を過ごしました。

以上、私が大学に在学していた様子のお話でした。ご清聴ありがとうございました

### ☆明倫賞授与式

彫刻家 田中 等 様



### ☆BOX披露

親睦活動委員長 岩切 一浩 君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

【坂田師通君】田中等先生の明倫賞受賞を心からお祝い申し上げます。

【石田喜克君】田中等様の明倫賞受賞を心よりお祝い申し上げます。



鍾梓軒さんの例会参加を嬉しく思います。感謝

【多賀学昭君】田中さん明倫賞おめでとうございます。新坂支局長、鍾梓軒さんようこそいらっしゃいました。併せてテゲバジャーロの大金星を祝って。

### ☆出席報告

出席委員長 関 康仁 君

#### 出席状況 (6/13)

会 員 数	41 名
出席会員数	31 名
ホーム出席率	77.50%
修正出席率	82.50%



ソングリーダー 多賀君 & ピアノ演奏 森さん